

目次

〈原著〉

- 包括システムにおけるRの影響……………小西宏幸……1
- 高機能広汎性発達障害のロールシャッハ反応(1)
——量的分析を中心に……………辻井正次・内田裕之……12
- ロールシャッハ人間反応と精神病理……………高瀬由嗣……24

〈事例研究〉

- 解離性同一性障害(多重人格性障害)の一事例研究
——ロールシャッハ・テスト, MMPI, YG 性格検査による主人格および交代人格の心理特性分析
……………福永知子……37

〈資料〉

- ロールシャッハ・テストにおける一次過程的思考と適応的退行……………吉村 聡……51
- ロールシャッハ・テストにおけるWの顔反応
——非行少年と境界例者の比較を中心に……………黒田浩司……62
- ロールシャッハ・テストの数量分析についての問題提起……………森本芳夫……72

〈文献紹介〉

- “Principles of Rorschach Interpretation (ロールシャッハ解釈の諸原則)” by Irving
B. Weiner.
- “Ma vue sur l’histoire, l’état actuel et l’avenir du teste de Rorschach. (ロールシャッハ
テストの歴史, 現状, そして将来について思うこと)” Roland Kuhn.
……………秋谷たつこ……81
- 会務報告……………83